

キャラクター名
烏丸 暁那 (からすま あきな)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー		ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	UGNエージェント
	パロール					
オプション	ノイマン		年齢	28	性別	男
覚醒	命令	衝動	解放	初期侵食率	33	%
出自	親戚と疎遠	経験	力の暴走	邂逅	恩人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	2	0	0			2	行動値	5
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	5
精神	3	0	0			3	戦闘移動	10
社会	2	1	0			3	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1	1	調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ヴェイパーウォール	白兵	2r-1	17	6		
氷炎の剣 (地獄の氷炎込み)	白兵	2r-2	18	8		100未満
同上	白兵	2r-2	21	9		100以上

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ウェポンケース	
コネ: 手配師	
情報収集チーム	
思い出の一品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
守護者	P	N		
両親	P 懐旧	N 悔悟		
天金 龍司	P 尊敬	N 不安		
字江氏 シエナ	P 連帯感	N 不信感		
北山	P 尊敬	N 不安		
長尾景虎	P 連帯感	N 無関心		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
八重垣	1	3	オート	至近	自身	自動		
効果: 武器2つのG値合算								
炎陣	1	2	オート	至近	自身	自動		
効果: カバーリング								
氷炎の剣	2	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 武器作成								
地獄の氷炎	4	2	マイナー	至近	自身	自動	リミット	
効果: 氷炎の剣強化								
氷雪の守護	2	3	オート	至近	自身	自動		
効果: ダメージ-[Lv+1]D、R1回								
ダイヤモンドダスト	1	3	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果: 氷雪の守護と同時に使用、ダメージ-3D								
孤独の魔眼	1	4	オート	視界	効果参照	自動		
効果: 対象: 範囲 (選択) を単体にして自分ひとりに変更、シナリオ[Lv]回								
氷盾	2	2	オート	至近	自身	自動		
効果: G値+[Lv*5]								
魔王の外套	2	5	マイナー	至近	自身	自動	120↑、解放	
効果: シーン間、HPダメージ-[Lv*5+5]								
先陣の火	1	2	セットアップ	至近	自身	自動		
効果: 行動値+[Lv*5]、シーン1回								
自動体温	★							
効果:								
偏差把握	★							
効果:								
効果:								

ひどく、あつい
 そんなかんかくでめがさめた
 おきあがってみると、いつのまにかべつからおちていて
 まわりはまっくろになっていて
 なにがなんだかわからなかったけれど、とりあえずおとうさんとおかあさんにつたえなきゃ
 そうおもった
 へやをでて、おとうさんとおかあさんのしんじつにむかう
 ふたりはなにかよしたから、まいばんおなじしんじつでねているから
 たまにぼくもいっしょにねるけれど、そのひはちがくて
 しんじつにはいと、おとうさんとおかあさんはまだべつでねむっていた
 おきて
 おきて
 かたをゆすってよびかけるけど、ぜんぜんおきない
 こんなにもあついの、なんでだろう？
 おきて
 おきて
 かたをゆするうちにふときづく
 あれ？おとうさんは、おかあさんは、こんなにちいさかったっけ？
 そんなことをおもっていたら、ゆすっていたかたが、ねもとから、ばきりとおれた
 ああ、なんだ、おとうさんとおかあさんじゃ、なかったのか

インシデントレポート5326JP